



## 三淵溪谷の 「卵の花姫伝説」 ボートツーリングがあります

### アクセス

- ・南長井駅から8km、車で15分
- ・高速道路山形蔵王ICから80分

こちらから地図・基本情報を確認できます。  
ボタンをクリック→

<http://www.mlit.go.jp/river/damc/action/dam032.html>

地図を表示

年間約2,600人がダム見学を体験

## ダムの周辺

- ・ダム周辺は一部周遊可能(車、バイク、自転車、徒歩)。
- ・ダム見学や校外学習、住民の憩いの場として利用されています。
- ・長井ダムの湖面は、カヌー等で利用されています。
- ・管理庁舎テラスにはヤッホーポイントがあります。



## イベント

### 1 ながい水まつり

実施主体:ながい水まつり実行委員会  
参加者数:84,000人

実施時期:毎年8月第一土曜日  
(森と湖に親しむ旬間行事)



## ダム自慢

### 三淵溪谷ボートツーリング

ダム湖上流には、卯の花姫伝説(次頁に解説あり)の残る三淵溪谷があり、NPO法人が企画するゴムボートでの湖内ツーリングに、県内外から多くの人々が参加し、癒しの風景を体感しています。



ボートツーリング



ボートツーリング



三淵溪谷

長井ダム管理支所

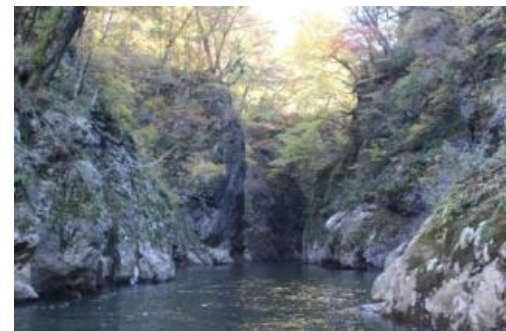
## 三淵と卯の花姫(宮・大町に伝わる伝説)

安倍貞任の娘に「卯の花姫」という若くういういしい女性がありました。その頃都からは貞任・宗任兄弟を討つため源頼義とその長男の八幡太郎義家が東北地方にやってきました。貞任は娘を一族のものや侍女とともに長井に送り、この地を守らせました。

卯の花姫は、はじめ八幡太郎義家を心の中で慕っていました。義家は、姫から貞任の戦の作戦を聞き出すため、何度も手紙を送ったりして姫に近づきました。こうして義家は貞任の作戦をひそかに知り、ついに貞任を戦死に追い込みました。義家の姫への便りは、合戦に勝つとなくなりました。姫は、義家の裏切りを知り「父を殺したのは私だった」と涙を流しました。

その後、長井へ攻め込んできた義家軍のことを知ると、朝日岩上の僧衆を頼りにするしかない、姫は野川の口から山に登り、「三淵の神こそ宮村鎮守の奥の院だから、ここで誓ったことを果たそう」と三淵にやってきて、神に祈りました。しかし、義家の大軍に取り囲まれたことを知ると、「さらば、これまでだ」といって、数十丈の崖の絶壁から三淵に飛び込んで死んでしまいました。供の者たちも姫に続いて身を投げて死んでしまいました。

出典: [長井ダム水源地域ビジョンホームページ](#)



三淵渓谷

## ダムランキング

長井ダムは、山形県内のダムの中で、高さ第1位(東北では第3位)

## ダムグッズなど

### ダムカレー

長井市のランドマークであるタスパークホテル内の「レストランシャロア」で提供している長井ダムカレー。ご飯を堤体に見立て、オリーブの実が市民の無病息災を祈願しながら堤体で舞う黒獅子の姿を、季節の揚げ野菜とサラダが長井ダム周辺の豊かな自然を表現しています。



### ながい水カード

NPO法人では、置賜野川や、最上川、そのほか長井市内の水に関わる名所について、詳しい情報やエピソードを紹介するながい水カードを、発行しています。

長井市平野地内の「野川まなび館」で配布しています。

